

全体	13
個別	03-01

## 平成28年度 [観光交流商工部] 目標の成果

課名	観光商工課
----	-------

	項目	魅力ある観光情報システムづくりを目指します。
	1. 組織目標	
	【内容】	観光案内版・誘導板の設置により、観光情報機能の強化を図るとともに、観光資源までのスムーズな誘導を促し満足度の向上を図ります。
	【指標】	・観光案内・誘導板を島内全域に15基設置予定
	2. 実績(成果)	
		・観光案内・誘導板を島内全域に21基設置しました。
	3. 評価	○
		設置数においては、目標指数を上回る結果となりましたが、観光案内版・誘導板の設置により市内各所に点在する観光地へのスムーズな誘導を促すことは観光客満足度の向上につながると考えます。
	4. 今後の展開	
		現在は、個人旅行のニーズが高まり、旅行形態も多岐にわたり多様化しています。また、レンタカー利用の外国人も増加しているため、引き続き事業の継続を行いますが、国費での継続が不可となったため、次年度以降は事業規模を縮小し、事業の効率化を図ります。

全体	14
個別	03-02

## 平成28年度 [観光交流商工部] 目標の成果

課名	観光商工課
----	-------

項目	商業地域を中心としたにぎわいづくりをします。
<b>1. 組織目標</b>	
<p>【内容】</p> <p>市内商店街は、人口の減少や過疎高齢化などにより以前の活気が失われ、にぎわいが低迷し続けています。しかしながら増加している韓国人観光客などの消費を取り込むことが出来れば、商店街の活性化につながる絶好の好機でもあります。この状況を活かすため、各事業者向けの研修会等を実施し知識や意識の啓発を行うとともに、商工業支援事業により資金面の下支えをしていきます。</p> <p>【指標】</p> <p>商工業活性化の協議 年3回  対馬市商店街にぎわい創出支援事業補助金  対馬市農商工連携支援事業補助金  対馬市中小企業振興(創業)資金融資条例(制度融資)  中小企業事業継承補助金及び顧客満足度向上設備導入補助金</p>	
<b>2. 実績(成果)</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会との地域ビジネス連携事業協議 5回</li> <li>・対馬市商店街にぎわい創出支援事業補助金 2件採択</li> <li>・対馬市農商工連携支援事業補助金 1件採択</li> <li>・対馬市中小企業振興(創業)資金融資(制度融資) 新規延べ8件 39百万円</li> <li>・対馬市商工業活性化推進事業 補助金14件採択 6,144千円</li> </ul>	
<b>3. 評価</b>	
<p>商工関係諸団体と協議の上、新規事業の商工業者向けの設備投資補助金を実施した結果、1,700万円以上の設備投資を促すことができました。</p> <p>一方で、にぎわい創出支援事業については、事業実施が2件にとどまり、新規性を失いつつあるため、商工会と更なる連携を深め、商店街の活性化を促します。</p>	
<b>4. 今後の展開</b>	
<p>引き続き商工業の発展・振興に注力いたします。</p> <p>既存の事業者のサポートを対馬市商工会と連携しながら行い、事業拡大・生産性向上による産業の振興と雇用の拡大を図ります。</p>	

全体	15
個別	03-03

## 平成28年度 [観光交流商工部] 目標の成果

課名	観光商工課
----	-------

項目	地場製品の更なる消費拡大に取り組みます。
<b>1. 組織目標</b>	
<p>【内容】</p> <p>物産展等の継続開催や出展により、対馬の認知度向上と特産品PR・販路開拓を図ります。</p> <p>福岡事務所や対馬観光物産協会と連携し、認知度向上による「つしまチカラ」戦略プランに基づき、特産品のPRと販路開拓及び対馬特産品取扱店舗拡大に取り組みます。</p> <p>情報発信の拠点として「よりあい処つしま」を活用し、定期的な対馬フェアを開催することで、PR・集客・誘客はもちろん、対馬特産品取扱い店舗の開拓を行います。</p> <p>商品づくりの専門家による勉強会や指導・相談会の開催、バイヤーとの商談会を開催し、消費者ニーズに応じた商品づくりや販路開拓を図ります。</p> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州管内での物産展等の開催 5回以上</li> <li>・各種物産展の企画・出展・斡旋 10回以上</li> <li>・海山交流イベント 5回</li> </ul>	
<b>2. 実績(成果)</b>	
<p>今年度の物産展は、主に福岡県内で7回、東京3回、大阪1回などで出展を行い、合計15回開催しました。</p> <p>「よりあい処つしま」において、対馬食材フェアを3回実施しました(まぐろ・あなご・ブランド魚)。</p> <p>海山交流イベントでは、熊本県山江村と4回、岐阜県中津川市と1回の交流事業を行いました。</p>	
<b>3. 評価</b>	
<p>指数については、数値目標を達成することができました。</p> <p>物産展の開催・出展により、消費者の求める商品の把握ができ、商品の改良、パッケージの改良等、売れる商品づくりに繋がりました。</p> <p>また、福岡市内のホテルやレストラン等で対馬食材のフェアを実施し、対馬の特産品の販路拡大および認知度向上に繋がりました。</p>	
<b>4. 今後の展開</b>	
<p>物産展を開催・出展することで対馬の知名度および特産品の知名度向上を図り、都市圏での認知度を上げるとともに、販路拡大を行います。</p>	

全体	16
個別	03-04

## 平成28年度 [観光交流商工部] 目標の成果

課名	文化交流・自然共生課
----	------------

項目	国際交流イベントをはじめとした、交流人口の拡大
<b>1. 組織目標</b>	<p><b>【内容】</b> 対馬厳原港まつり、国境マラソンIN対馬、つしま海道音楽祭の国際交流イベントの開催支援を行い、国内外の交流人口の拡大を図ります。</p> <p><b>【指標】</b> ・国境マラソンIN対馬 1,400人 ・対馬厳原港まつり 31,000人 ・つしま海道音楽祭 800人 ・韓国人観光客 220,000人 ・朝鮮通信使セミナーの開催（支援） 3回</p>
<b>2. 実績（成果）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国境マラソンIN対馬 7月3日開催 参加者数1,416人（内韓国人295人）</li> <li>・対馬厳原港まつり 8月6～7日開催 観客数25,000人（内韓国人1,000人）</li> <li>・つしま海道音楽祭 8月27日開催 観客数 300人</li> <li>・韓国人観光客 約260,000人</li> <li>・通信使セミナー開催（支援）</li> </ul>
<b>3. 評価</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国境マラソンIN対馬は目標を達成しました。</li> <li>・対馬厳原港まつりは目標を下回りました。</li> <li>・つしま海道音楽祭は目標を下回りました。</li> <li>・韓国人観光客は過去最高の約260,000人となりました。</li> <li>・通信使に関するセミナーについては、対馬の他、東京、京都、福岡で開催（支援）しました。</li> </ul> <p>目標を達成できなかったイベントもありますが、韓国人観光客の順調な伸びに支えられたと言えます。</p>
<b>4. 今後の展開</b>	<p>組織の改編により国際交流部門が観光部門から独立し、今後は交流人口の増だけでなく、登山や自転車などのマナー向上やルール遵守を図るため、旅行者（会社）への啓発を目的とした事業の充実が必要となります。また一部のイベントにおいては、開催時期等を見直し、交流の質の向上を図っていきます。</p>

全体	17
個別	03-05

## 平成28年度 [ 観光交流商工部 ] 目標の成果

課名	文化交流・自然共生課 博物館建設推進室
----	------------------------

項目	対馬固有の遺跡や文化財の保存活用
<b>1. 組織目標</b>	<p>【 内容 】</p> <p>1 対馬博物館(仮称)施設の整備推進を行います。</p> <p>2 認定された日本遺産を活用し、広く周知することで対馬の魅力アップを図ります。また、北部での構成文化財の追加認定を行います。</p> <p>3 朝鮮通信使の世界記憶遺産登録申請へ向けて、その活動支援を行います。</p> <p>【 指標 】</p> <p>1 建設に係る国・県との協議及び運営に係る組織立案 基本・実施計画 みんなの博物館づくり事業の推進 (WSの開催 1回 3会場・パネル展 1回) 市民説明会の実施 (5回)</p> <p>2 日本遺産認定後の市内外への周知活動 (講演会実施 1回) 構成文化財の追加認定申請 (北部 2県)</p> <p>3 関係会議への参加 随時の支援・助言</p>
<b>2. 実績(成果)</b>	<p>1 必要に応じ関係機関との協議を実施し、運営組織も立案しました。 基本設計は完成し、実施設計は計画変更のため完成は平成29年度になります。 博物館の魅力をも市民へ伝えるため、協働隊の開催講座等を利用し広報活動を行いました。 市民説明会は5回実施しました。</p> <p>2 講演会実施 1回 追加認定 (2件) 完了</p> <p>3 関係会議へ 2回参加し、その他の支援等は行っていません。</p>
<b>3. 評価</b>	○
	<p>○博物館建設のための実施設計については、計画変更により平成29年度の完成となりましたが、建設事業は予定どおり進捗しています。</p> <p>○構成遺産が2件追加されましたが、さらに広報活動を実施し、活用に繋げることが今後の課題となっています。</p> <p>○朝鮮通信使の記憶遺産登録には直接的な支援等はできませんでしたが、登録後は博物館と連携し、観光客等へのPRに寄与できると考えます。</p>
<b>4. 今後の展開</b>	<p>○博物館建設事業については、平成29年度に建設工事を着工する予定です。平成31年度末の竣工を目指し適正な監理を行っていきます。 また、運営面では開館を見据えた組織体制を構築するため、関係各課との協議を続けていきます。</p> <p>○日本遺産や朝鮮通信使の記憶遺産については、博物館活動と連携できるよう、担当部署と協力し、観光客の増加に結びつけられる取組を模索していきます。</p>